

少しずつ暖かさを感じる日が増え、学校でも今年度の締めくくりと新年度に向けての準備の時期となりました。推進員会議においても、今年度の振り返りをする中で、各地区の取り組みについて情報交換をしています。町内では、子どもたちのために、地域のつながりを生かした活動がたくさんあり、今回は、その中から4つの活動について紹介させていただきます。



## 田代小学校 下校見守り活動

田代小学校では、下校時の見守りを地域の6つの団体（田代第1・第2・第3長寿会、角田福寿会、田代婦人部、婦人消防）にお願いしています。

教頭先生が各団体の代表に毎月の下校時刻を通知でお知らせしています。田代区は道も狭く、交通量も多いので、見守っていただき、大変ありがたいです。



### 婦人消防クラブから一言

子どもたちの見守り活動に苦労は少ないですが、不審者の情報があったときは特に気を付けています。子どもたちがよくあいさつをするので気持ちがよく、やりがいがあります。

子どもたちの登下校の見守りは、他の学校区においても実施していただいております。多くの方の見守りが、子どもたちの安全につながりますので、犬の散歩や玄関先での見守り等のご協力もお願いします。

## 半原小学校お楽しみ山登り

3年生が社会科で習った「半原の特色ある地形」を、高いところから全体を見てみたいという気持ちと、コロナ禍で様々な活動が制限される中、子どもたちとお楽しみ行事をしたい！という担任の想いが、高取山登山という形で実現しました。当日は、3年生の保護者、すこやかエール（学校ボランティア）、地元の山岳会など、総勢12名のボランティアの方々にご協力をいただき、子どもたちの安全面のサポートをお願いしました。

半原小学校をいつも見守ってくれている高取山、仏果山ですが、登山したことのある子どもは数えるほど・・・ということで、身近な自然に親しみ、仲間と協力して頂上を目指すという体験を今後も継続していけたらいいな、と思っています。



